

企業経営・研究開発におけるサステナビリティ戦略

日本化学会では、社会課題への取組の一環として「第4回CTOサミット」を開催します。本CTOサミットでは、各社の取組みを共有・発信するとともに、率直な意見交換を通じて、企業経営および研究開発戦略に資する示唆を得る場を提供します。

本年度のテーマは「企業経営・研究開発におけるサステナビリティ戦略」として、前半のセッションでは、関西ペイント、コニカミノルタ、DIC、富士フイルム（企業名50音順）、経済産業省の取組みのご紹介をして頂きます。

サステナビリティは、もはや理念ではなく、企業経営と研究開発における中核的な戦略課題となっています。企業のCTO・研究開発責任者の視点から、サステナビリティをいかに戦略として位置づけ、技術開発や事業判断に落とし込むべきかを議論します。

CTOサミットの「コア」はクローズドで行われる後半のパネル討論にあります。各社の取組紹介に加え、チャタムハウスルールのもとでの率直な意見交換を通じて、競争力と社会的価値を両立させるサステナビリティ戦略のヒントを探ります。現地にお越しになれない場合は前半のセッションをネットでご視聴下さい。

プログラム

09:00- 開会挨拶、趣旨説明

森川 宏平（2026年度・2027年度 日本化学会会長* / 株式会社レゾナック・ホールディングス 取締役 取締役会議長）
*2026年5月の理事会にて会長に就任予定



森川 宏平
（日本化学会）



横田 玄
（関西ペイント株式会社）



吉村 裕介
（コニカミノルタ株式会社）

■ 第一部：講演（ハイブリッド：質疑応答なし）

09:05-10:05 各社の取組み紹介

横田 玄（関西ペイント株式会社 執行役員
ヘッドオフィス グローバルR&D・調達本部長）
吉村 裕介（コニカミノルタ株式会社 常務執行役 技術管掌）
有賀 利郎（DIC株式会社 常務執行役員 グループCTO技術統括本部長）
伊藤 洋士（富士フイルム株式会社 取締役 常務執行役員）



有賀 利郎
（DIC株式会社）



伊藤 洋士
（富士フイルム株式会社）

10:05-10:20 経済産業省の取組み紹介

登壇者調整中（経済産業省）

■ 第二部：パネル討論+質疑応答（クローズド：現地のみ）

10:30-11:40 パネルディスカッション

『企業経営・研究開発におけるサステナビリティ戦略』

モデレーター：森川 宏平（日本化学会）

パネリスト：横田 玄（関西ペイント株式会社）、吉村 裕介（コニカミノルタ株式会社）、有賀 利郎（DIC株式会社）、伊藤 洋士（富士フイルム株式会社）、登壇者調整中（経済産業省）

11:40-11:45 閉会挨拶

鈴木 慎一（日本化学会 常務理事）

11:45-12:05 名刺交換

7.31 2026
FRI 9:00-12:05

会場 化学会館およびZoom（第一部のみ） 化学会館：〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5

定員 現地参加：40名、オンライン参加：500名

参加費 現地参加：5,000円（個人会員）、10,000円（法人会員・協賛会員）
オンライン参加：会員無料（法人会員・協賛会員含む）、1,000円（非会員）
※オンライン参加は第一部のみとなります。
※参加登録費はいずれも「税込」で、課税区分は「課税」です。

申込 チケット申込サイト「Peatix」よりお申込みおよび事前決済を行ってください。
詳細はリンク先にてご確認ください。
<https://peatix.com/event/4914280>

問合せ 日本化学会企画部 白石・河瀬 sangaku@chemistry.or.jp

